

教材シート

教科領域 自立活動

	備品教材名	スヌーズレン教材 「サイドグロウ」	
		主とする指導の区分	
		健康の保持	
		心理的な安定	○
		人間関係の形成	
		環境の把握	○
		身体の動き	○
		コミュニケーション	
使用方法（事例）	使用上の留意点		
<p>1 ファイバースtringスの束を装置本体の差し込み口に根元まで差し込む。</p> <p>2 コンセントを差し込むと作動する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●使用の際は必ず付き添うようにし、装置本体は児童生徒の手の届かないところに置く。 ●装置本体は熱を持ちますので、本体の上に物を乗せたりかぶせたりしないようにする。 ●チューブの先端を口に入れたり、噛んだりしないように注意する。ビニールチューブ先端部から中のファイバーが飛び散る場合がある。 ●チューブが途中で裂けたり、ファイバーが露出した場合は、セロハンテープまたはビニールテープで裂けた部分をまくか、もしくはそのチューブの一番根元から切り取る。 		
<p>色の変化や光の点滅による刺激を感じ取るのに効果的。身体に巻きつけたり、身体に乗せたり、抱きかかえたりするなど様々な方法で使用することにより、身体全体で色や光を楽しむことができる。</p> <p>クッションチェアやラッサルクッション等で姿勢を変えて、光の下を通り抜けることも可能である。</p>			
			
備考（シート作成にあたって参考にした文献、HPのアドレス等）			
<p>「障害の重い子どもの授業づくり Part1」ジアース教育新社 飯野順子編者</p> <p>「スウェーデンのスヌーズレン」新評論 河本佳子</p> <p>「日本スヌーズレン協会」http://snoezelen.jp/index.html</p> <p>「島田療育センター」http://www.shimada-ryoiku.or.jp/service/shimada-snuz.html</p> <p>「姫路獨協大学 研究室」http://atsushi.info/top.html</p>			
保管場所：運動指導室 スヌーズレン収納庫		作成日：	
		改定日①	
		②	
		③	